

旧ひばりが丘中学校跡地活用基本方針の検討状況

～「旧ひばりが丘中学校跡地」の活用を検討しています！～

はじめに・・・

西東京市中央部の閑静な住宅街に「旧ひばりが丘中学校跡地」があります。

今後、この土地の有効活用を図りたいため、市民の皆さんの御意見を伺った上で、将来的な学校用地としての活用までの間の「暫定活用の基本方針」を定めていきます。

Ⅰ 背景及び目的

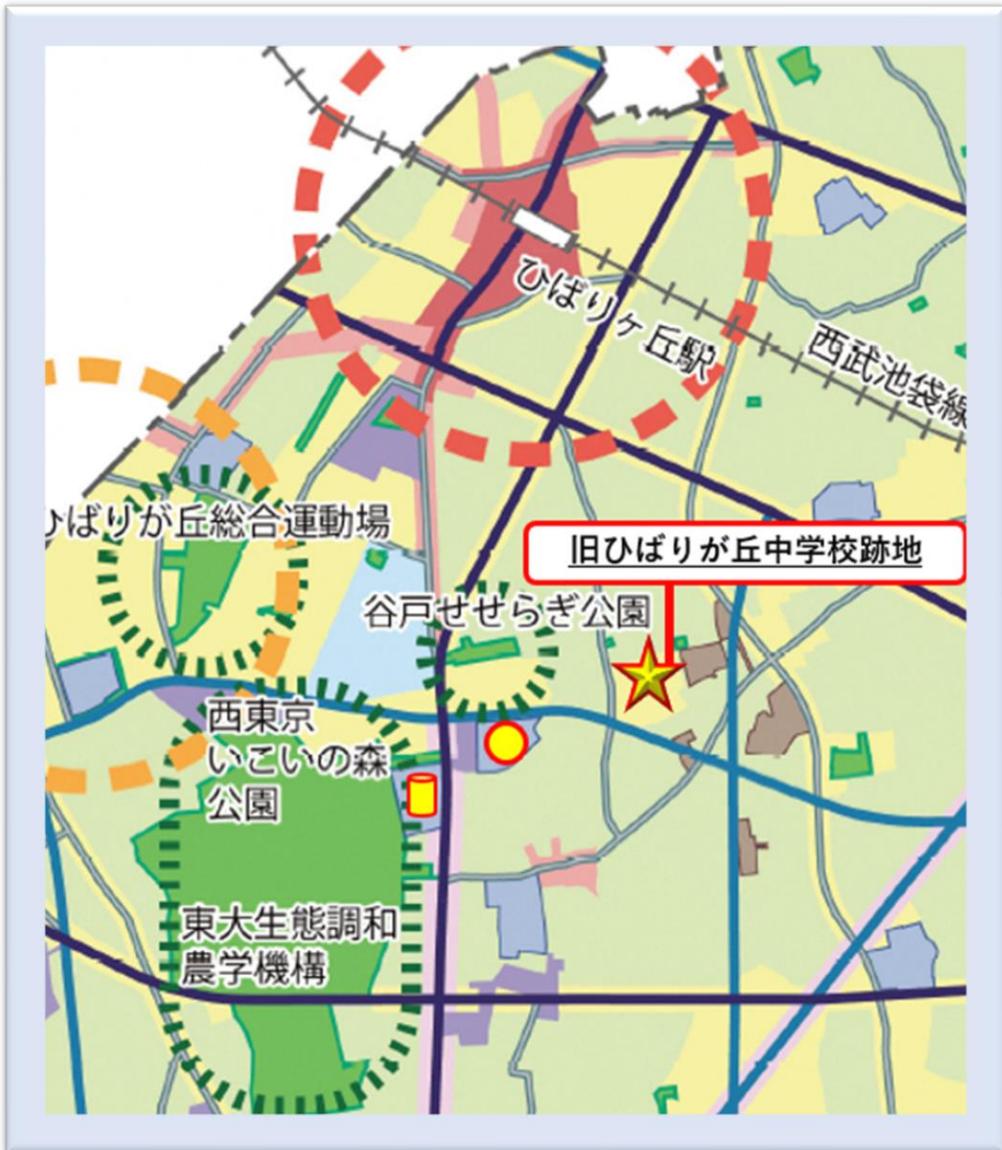
- (1) 旧ひばりが丘中学校跡地は、令和4年度に校舎を解体後、「周辺校の近接配置の課題解決を図るための移転用地」としての活用等を検討することから、西東京市教育委員会（以下「教育委員会」という。）において、更地にして管理が行われてきました。
- (2) 令和5年度に教育委員会が策定した「西東京市学校施設個別施設計画」の中で、学校施設の建替えの考え方やスケジュールが示され、「旧ひばりが丘中学校跡地」は、令和16年度以降に学校用地としての跡地活用を想定して検討を進めることが示されました。
- (3) 学校用地として活用するまでの間、公共施設等マネジメントの観点から跡地の効果的な暫定活用等を実施することを目的として、「旧ひばりが丘中学校跡地活用基本方針」を定めます。



現在の「旧ひばりが丘中学校跡地」（令和6年5月撮影）

2 旧ひばりが丘中学校跡地の周辺状況

- (1) 旧ひばりが丘中学校跡地の周辺地域は、都市計画マスタープランにおいて、居住誘導区域に設定され、誘導方針として「みどりと調和した住環境の維持・創出」、「快適で便利な交通環境の確保」、「安全・安心な住環境の形成」が示されており、将来にわたり持続可能な都市の形成を目指していくものとされています。
- (2) 旧ひばりが丘中学校跡地の周辺には、低層の住宅地が広がっており、近隣には西東京いこいの森公園、谷戸せせらぎ公園、谷戸小学校、谷戸第二小学校等の公共施設が集まり、閑静な街並みを形成しています。
- また、将来的には、旧ひばりが丘中学校跡地の南側を都市計画道路（西東京3・5・10号東町西原線）の整備を予定しています。



【凡例】



谷戸小学校



谷戸第二小学校

旧ひばりが丘中学校跡地周辺地図

【出所】西東京市都市計画マスタープラン（令和6年3月）から引用作成

3 跡地活用に向けたこれまでの検討過程等

(1) 公民連携事業による貸付け等の検討

将来的な学校用地としての活用までの限定的な期間での活用であることや住宅街の中にあることから、市では活用には一定程度の課題があるものと認識しておりましたが、複数の民間事業者を確認したところ、同様の御意見をいただきました。そのため、公民連携事業による貸付け等には適していないものとして整理しました。

(2) 真に必要な行政需要を踏まえた検討

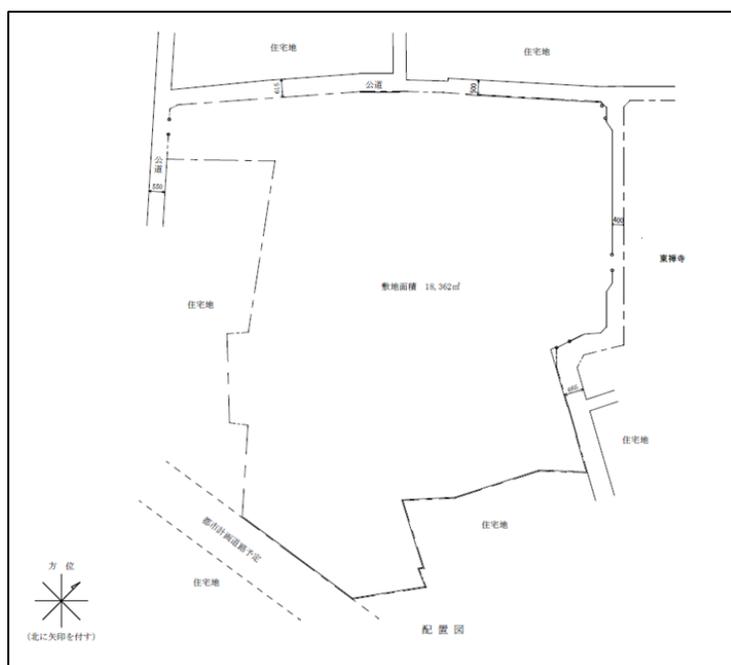
跡地活用案の検討に当たっては、市で各計画を策定する際に実施したパブリックコメントの御意見の確認や地域の子どもたちからの意見聴取等を行いました。

その結果、将来的な学校教育現場においても有効的な活用ができるよう、教育環境の向上や市民ニーズに対応した施設の整備となるよう検討しています。

4 事業期間

令和16年度以降に学校用地としての跡地活用を想定して検討を進めることが示されていることから、基本的な事業期間は、具体的な学校施設の整備計画を決定するまでの間を想定しています。

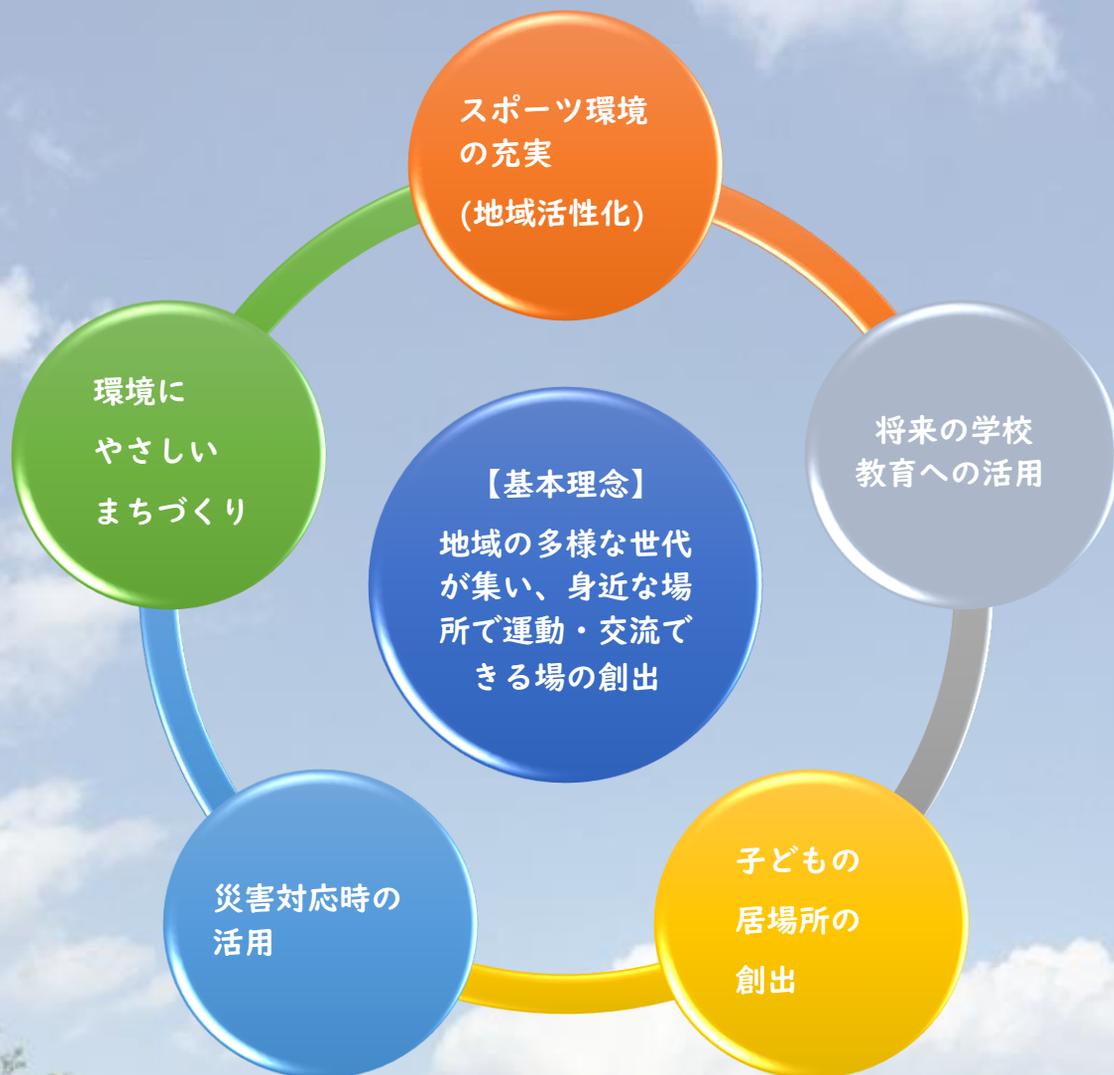
5 旧ひばりが丘中学校跡地の概要



項目	内容
地番	西東京市住吉町一丁目1587番地ほか
敷地面積	18,362㎡



6 跡地活用の基本理念（コンセプト）＜案＞



スポーツ環境の充実（地域活性化）

地域の身近な場所で、運動が行えるような場所の提供を行うことで、地域の施設環境の充実に取り組みます。

環境にやさしいまちづくり

環境負荷の低減に配慮し、身近に自然を感じることができるような心と体が憩える環境整備を目指します。

災害対応時の活用

災害発生時等において、一時的に活用が可能な場所として使用できるような跡地活用に努めます。

子どもの居場所の創出

子どもたちが気軽に集い、交流ができる居場所づくりを進めます。

将来の学校教育への活用

将来的な学校教育現場においても、有効活用ができるような施設整備を行い、施設の有効活用に寄与する整備に取り組みます。

7 児童・生徒へのアンケート

- (1) 実施時期
令和6年6月
- (2) 対象者
市立小・中学校の児童・生徒（跡地周辺の10校）
- (3) 対象児童・生徒数 4,964人
- (4) 回答数 1,988人（回答率：約40%）
- (5) 質 問 どのような場所（施設や機能）になると、良いと思いますか。
※多肢選択式で実施し、2つまで選択可能としました。

アンケート結果

順位	選 択 肢	回 答 数
1位	学校や地域でも使える「スポーツができる所」	860件（25.0%）
2位	ボール遊びができる「広場」	745件（21.7%）
3位	放課後に遊んだり、学んだりできる所	593件（17.2%）
4位	自然がある「憩いの広場」	591件（17.2%）
5位	子どもたちや地域の皆さんと一緒に使えて、交流できる所	385件（11.2%）
6位	その他	267件（7.8%）
合 計		3,441件（100%）

※1 「その他」の自由意見欄：遊び場、小売店、公園、スポーツ施設（サッカーグラウンド、テニスコート、野球場等）、学習施設等

※2 割合については、四捨五入をしているため、合計が内訳の計と一致していません。



8 近隣の育成会へのアンケート

(1) 実施時期

令和6年7月

(2) 対象者

跡地周辺の育成会（小学校6校）

※御意見をまとめていただき、育成会ごとに1つの回答を得ました。

アンケート結果

質問1 どのような場所（施設や機能）になると、良いと思いますか（2つまで選択可）。

順位	選 択 肢	回 答 数
1位	学校や地域でも使える「スポーツができる所」	3件（27.3%）
1位	放課後に遊んだり、学んだりできる所	3件（27.3%）
1位	その他	3件（27.3%）
4位	ボール遊びができる「広場」	2件（18.2%）
合 計		11件（100%）

※1 「その他」の自由意見欄：①不登校の子供達が昼間から素のまま過ごせる、好きな時に好きなことができる居場所、②自然を大切に、静かに過ごすこともできる場所、③子どもたちがのびのびと遊べる場所、④放課後の安全な居場所等

※2 割合については、四捨五入をしているため、合計が内訳の計と一致していません。

質問2 活用を行うことで、地域にとってどのような影響がある場所になれば良いと思いますか。

御 意 見
・ゲーム以外に元気いっぱい体をうごかすことができる。
・子どもも大人も集い、笑顔で過ごせる場所
・自ら考え、自分の意思で行動できる子どもが増えることで地域に活気が出ることを期待します。西東京市が子どものことを大切にしている街として自慢に思え、誇りにできる場所としたい。
・地域からはひばりが丘中学校の跡地にテニスコートを作って欲しいという声も多く聞かれる。子どものための施設に隣接してテニスコートを作ることによって多くの大人の目が施設に向き、各種ボランティアの募集に応じてくださる方も出てくると思う。そういう意味からも大人が集える場所も併設することが望ましいと思う。
・子供だけでなく、地域住民がスポーツに親しめる場所
・安心・安全で子ども達のがのびのびと過ごせる場所

※ 一部の記載を抜粋して掲載しています。

～アンケートのお願い～

旧ひばりが丘中学校跡地活用を行うために、市民の皆さんからのご意見を募集しています。

「跡地を〇〇で使えるようにしてほしい」

「整備するときは、〇〇に気をつけてほしい」

といった率直なご意見をお待ちしています。

今後、いただいたご意見を踏まえて、跡地活用を検討していきますので、ぜひ、ご協力をお願いします。



©シンエイ／西東京市



※スマートフォン、タブレット等で読み込んで、回答をお願いします。